

発行：自交総連Km労働組合 台東支部
編集・発行人：片岡 孝徳
〒111-0023 東京都台東区橋場2-20-13
国際自動車株式会社 台東営業所内
TEL 03-5808-9951/FAX 03-5808-9951
E-Mail
:atukmtaitoushibu@dream.bbexcite.jp

台東の風

毎度のことではありませんが： 理不尽な速度管理と注意指導！！

速度超過・過労（連続）運転による注意指導書

平成23年8月25日

付『速度超過・過労（連続）運転による注意指導書について』が発表になりました

が、記載されている

「空車走行時の休憩ボタン操作」は、

『台東の風第15号』で指摘した内容その

もので、営業収入の

為に黙認（むしろ推

奨か!）してきた事

に外なりません。

速度違反・駐停車

違反の続発により、

監査対象となった場

合の指導対象者は、

「空車走行時の休憩

ボタン操作」をした

乗務員ではなく、黙

認していた運行管理

「時間管理」等の処

分が行われ、乗務員

の営業収入に大きな

ダメージとなること

は、みなさんご存知

の通りです。

さて、今回会社側

は、速度違反に対す

る注意指導書により、

厳格に指導しようと

していますが、交通

状況に合わせた運転

をしなければ、他車

の迷惑になりますし、

何よりも危険です。

「Km他社との比較

で城東は多い」との

会社の主張ですが、

速度違反の摘発件数

一般道70キロ以上・

高速道106キロ以上で

注意指導書というこ

とですが、法定・指

定速度30キロでも、

法定・指定速度60キ

ロでも、一般道一律

70キロというのは、

矛盾した管理である

ということ、誰も

が思うことです。

高速道106キロ厳守

ですが、デジタルメー

ターならともかく、

アナログメーターで

は、100キロのような

キリの良い数値では

ないので、注視しな

ければ解りません。

この高速道に対し

ての会社の言い訳は、

首都高があるからと

いうものですが、一

般道でも30キロ制限・

40キロ制限の道路は

あちこちにあります。

速度超過を黙認す

ることを求めている

のではありませんが、

超過容認枠が、一般

道は高速道の約3倍

です。こんなアンバ

ランスな管理を管理

と呼ぶ傲慢は、受け

入れられません。

高速道で速度違反

の摘発を受けるのは、

およそ120キロ

械の都合に左右され

ない数値にするべき

です。

機械に使われてど

うするのでしよう!?

毎度のことですが、

一貫性の無い、場当

たりの愚策で乗務

員を翻弄するのは、

もうやめて欲しいも

のです。

注意指導初日には、

数十人が拒否したと

聞きました。拒否で

きる前例を初日から

わざわざ作ってしま

い、「拒否した者」

と「拒否できなかった者」との不公平感

まで発生させたとい

【風来末】

ドジョウは「泥

鰻」と書くらしい。

漢字のイメージで

は泥の酋長。泥の

中の「おさ」なの

だろう。

ドジョウと聞く

と懐かしい感じが

しますが、最近で

は見かけません。

「泥臭く」とか

「泥をかぶる」と

か泥と対比させて

にわかに登場しま

した。

対比された「泥」

がどうやら悪者ら

しいのです。確か

に「泥」は不潔で

汚い物とされてい

ますが、果たして

そうでしょうか？

田んぼの稲は

「泥」で育ちます。

栄養豊かな土は水

と合わさって「泥」

になり、豊かな実

りをもたらします。

「泥」の中には様々

な生き物がいます。

鯉や鰻もあまり

綺麗な水には住み

ません。

透明に見えても

水が綺麗とは限り

ません。

ドジョウも農業

には弱くてすぐに

死んでしまいます。

農薬や放射能で

汚染された水が危

険です。透明に見

えても・・・

（破人）



